

YUIMA NAKAZATO

COUTURE SPRING/SUMMER 2021

ATLAS

“この物語は、これからの変革と再生の時代を象徴するかのような、一人の人物との出会いから始まった。

人生の困難を乗り越えただけでなく、同じような苦しみを持つ人々のために戦い、自然を愛し、そして自らを「未来」と表現する。その勇敢な姿に、神話に登場する架空の戦士を想起した。

対話から、人の個性の奥深さに向き合い、目に見えないアイデンティティをも可視化し、記していく。それは、個を尊重するというクチュールの真髄であり、ファッションの未来に必要な精神の1つである。その行為を、私はATLAS(記憶の地図)に喩えた。”



YUIMA NAKAZATOは2021年1月28日、公式ゲストデザイナーとして9度目の参加となるオートクチュール・ウィークにて、2021春夏コレクションとしての映像作品を発表いたしました。ATLASと題した本コレクションは、これからの時代を象徴するミュージズとしてLauren Wasser氏を迎え、オンライン上での対話からインスピレーションを受けて生み出したデザインのもと、完成しました。

様々な最先端のテクノロジーを駆使したこのコレクションにおいては、バイオテクノロジーによって作られた人工合成タンパク質素材、Brewed Protein™に、特殊なデジタル加工を施すYUIMA NAKAZATO独自の技術、Biosmockingを活用することで、人の手だけでは作り得ない高度に複雑な造形と身体情報が布に記憶され、物理的な距離を越えて仕立てていくことを可能にしました。

本映像作品は、日本、アメリカ、ベルギーの映像制作チームの力を結集し、遠隔から連携し作られました。完成した衣服だけでなく、Lauren Wasser氏とデザイナーの対話を通じて紡ぎ出された情報が可視化され、そして、3次元の衣服が出来上がるまでのプロセスを中心に描いています。

また、本コレクションは、多くの人にインスピレーションを届けるアートピースと、プロダクトとして一人一人に寄り添いながらも多くの人にお召し頂ける新しいサービス(※)、2つのアウトプットで表現しています。この新たな時代における、新たな衣服作りに向けたYUIMA NAKAZATOの挑戦はこれからも続きます。

※新サービスに関しては、2月中旬ごろのローンチを予定しております。TYPE-1技術を用いたニットアイテムで、Ready to wearでありながら、一人一人の個性、好み、体型などに合わせてデザインを変化させる事で、クチュールのような1点物の衣服を作り上げます。詳細につきましては、近日中に改めてお知らせさせていただきます。どうぞご期待ください。

Brewed Protein™

日本の素材開発スタートアップSpiber社が生み出したサステイナブルな人工合成タンパク質素材。独自のテクノロジーによりアプリケーションごとにテーラリングされたBrewed Protein(ブリュード・プロテイン)™はブリューイング(微生物による発酵)によりつくられるため、原料を石油や動物に頼らないサステイナブルでエシカルな新素材として、アパレル、輸送機器、建築資材、人工毛髪、医療機器など、様々な分野での展開が期待されている。

Biosmocking

Brewed Protein™テキスタイルの超収縮(形状変容)する特徴を、デジタルファブリケーションにより精密にコントロールすることで、生地を自由に成形させる事ができる技術。

研究を重ねた結果、本コレクションでは収縮をコントロールする技術の精度が飛躍的に向上し、採寸した身体情報により精度高く沿わせる事を可能にした。また、これまで以上に複雑な造形を作り出す事ができるように進化し、自然をモチーフとした有機的なフォルムを作り出すことに成功した。

TYPE-1

YUIMA NAKAZATO が開発する衣服のプロダクションシステム。針と糸を使わない特殊な付属により衣服を組み立てるため、何度でも繰り返し素材同士を付いたり外したりすることができる。そのため、一人一人に合わせてデザインを変化させる事で、1点物のデザインを多くの人に届ける事ができる。また、劣化した部分のみを交換し、長く使い続ける事ができ、また特別な技術がなくても、誰でも服を作る事が可能なため、様々な人が生産者になることも叶える。着る人と作る人の多様性を実現するシステムである。

襦袢

布や衣類が非常に高価であった、1600年ごろの東北地方で、人々は毎日同じ着物を着て過ごした。やがてその着物は破れたりほつれたりしていく。寒さに耐えるために古布でその劣化した部分を修復しながら、何世代も1着の着物を着続けた。修復に使われる古布は様々な地域から集まり、人から人に受け継がれる着物の一部であり、それらが無数に寄り集まって1つの着物が出来上がる。この襦袢(ぼろ)の精神、哲学をインスピレーションにした。

デザイナー・プロフィール

中里 唯馬 1985年生まれ。2008年、ベルギー・アントワープ王立芸術アカデミーを日本人最年少で卒業。2015年に「株式会社YUIMA NAKAZATO」を設立。2016年7月には日本人として史上2人目、森英恵氏以来となるパリ・オートクチュール・ファッションウィーク公式ゲストデザイナーの1人に選ばれ、コレクションを発表。その後も継続的にパリでコレクションを発表し、テクノロジーとクラフトマンシップを融合させたものづくりを提案している。

Information

Instagram official account
<https://instagram.com/yuimanakazato/>

YUIMA NAKAZATO official website
<http://www.yuimanakazato.com/>

Press inquiries
YUIMA NAKAZATO PR press@yuimanakazato.com